防災頭巾について

保護者の皆さんへ

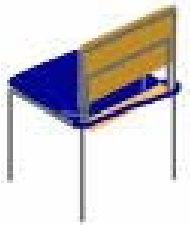
豊岡市教育委員会

災害から子どもたちの生命を守る取組みとして、当教育委員会では防災頭巾を保護者の皆さんに作成していただきますようご協力をお願いしています。
防災頭巾とはどのようなものか、どのように作成すればよいのか、下記のとおりお知らせします。
ご協力をよろしくお願いします。

記

1　防災頭巾（防災頭巾座布団）の重要性

災害の際の落下物や、火災の際の炎などから頭を守るためにかぶります。中には綿が入っており、頭部へのショックを和らげるとともに、耐火の役割も果たします。学校園では座布団として利用したり、暑いときは背もたれとして使用したりして、常時災害に備えます。



座布団として使用

背もたれとして使用

2　制作される場合に参考にしてください。（インターネットより）

～材料～

キルト芯は手芸屋さんで１ｍ売り、２ｍ売りがあります。２ｍあれば二つ分作れます。
キルティングは内側と外側で別の柄にしました。内側は無地でもOK　安いです。
ゴムやマジックテープは１００均ショップで購入したもので十分です。

★キルト芯
（35cm×70cm）4枚

★キルティング
（35cm×70cm、
縫い代1.5ｃｍ）

★太幅の白いゴム
（約40cm）
★マジックテープ
（3cmくらい）

①先にマジックテープをつける。

②キルティングを中表で縫う。
この時、太幅のゴムを挟んで縫い付ける。
縫ったら裏返す。

③キルト芯を重ねて仮縫いしておく。

④キルト芯をキルティングの中に入れる。

隅々まで入れるようにする。

⑤最後の一辺を縫い付ける。

手縫で丁寧に・・・
手縫で丁寧に・・・

⑥二つに折って、かぶった時に頭が
後ろになる方を縫い付ける。

⑦できあがり